

刊日

岩手新聞

社開新常所行發
九五町南町平縣島福
次 隆吉 藤伊 人行發
一 進吉 町濱名小縣島福

刊夕 日一十月七

一ヶ月 三十錢
一 部 二 錢
廣告料 一行五十錢
場所指定 十錢増
日曜祭日翌日休刊

者で、怪しい奴が小名川に無條件でまかせて戴きたい。平町民俱樂部で開催し更れを赤井村蛭田菜に五十圓
沿うた道路を湯本街道に出
仲裁人は其の真想を研し究
て行つた様である。番頭さ
んが後をついて行つた途中
から、鹿島町の道路に出て
行つたのを見たとの事で何
しるこれと云つた手懸も
なく、煙の様なこそ泥の仕
業である。

平町民俱樂部で開催し更れを赤井村蛭田菜に五十圓
仲裁人は其の真想を研し究
て行つた様である。番頭さ
んが後をついて行つた途中
から、鹿島町の道路に出て
行つたのを見たとの事で何
しるこれと云つた手懸も
なく、煙の様なこそ泥の仕
業である。

平町民俱樂部で開催し更れを赤井村蛭田菜に五十圓
仲裁人は其の真想を研し究
て行つた様である。番頭さ
んが後をついて行つた途中
から、鹿島町の道路に出て
行つたのを見たとの事で何
しるこれと云つた手懸も
なく、煙の様なこそ泥の仕
業である。

平町民俱樂部で開催し更れを赤井村蛭田菜に五十圓
仲裁人は其の真想を研し究
て行つた様である。番頭さ
んが後をついて行つた途中
から、鹿島町の道路に出て
行つたのを見たとの事で何
しるこれと云つた手懸も
なく、煙の様なこそ泥の仕
業である。

小名濱町 選舉肅正委員内申

三十八名

小名濱町では選舉肅正の委員として左の三十六名
委員左の如く内申し
藤野 重吉 野崎昇太郎
村上 代二 野崎委之助
岡山 重喜 佐川榮次郎
福尾伊太郎 立花 雄七
國井 忠太 小松重兵衛
高木 惣治 近藤 安雄
堀越 定吉 江尻甚太郎
吉田飛之助 小濱長太郎
飯塚藤右門 杉本徳次郎
水野政次郎 立花 秀吉
長瀬重吉工門 西山直三郎
鈴木 榮 高木 保
小野 源七 樋口 速
志賀 忠治 菊地 富三
久保田 真 鈴木富太郎
堀越 喜六 鈴木房之助
飯塚榮一郎 馬上徳十郎
福來總十郎 丹 清治
中山 琢三

町民恐々の態

小名濱町に頻々として コン泥横行

小名濱町では近頃頻々として泥棒の戸が開かないと思
て泥棒が横行し、町民疑々議に思つて附近に働いてた
として安眠をゆるさざる状態に入つて居る。中からあつてもた様な
態である。
ついで先頃、須賀川町で雨戸仕末だ。
をばすされた時があつて以家中は別に荒されてもな
鹿島村では縣會に基き小學
校外二名は同村字親戚に當
に武勳を表し功七級金鷲勳
章を授與せられたる勇士に
あつて、常に熱と努力とに
於ける名組頭として知られ
て居たが、今回愈々後進の
途を開き辭職退することだ。

鹿島村通信

青年學校の 活動ぶり

鹿島村大字下矢田園部
に於て、同氏は日露戦役
勳章十二年の久しきに渡り
熱心其職務に盡瘁し部内に
於ける名組頭として知られ
て居たが、今回愈々後進の
途を開き辭職退することだ。

比佐代議士 議會報告演説會

石城郡民部會總會は既報
の如く十四日午後十時より
勤續十二年の好間消防組頭
叶多清氏
近日辭職表彰されん
因に同氏の長男は本年一
月盛岡騎兵隊に入營中
於ける名組頭として知られ
て居たが、今回愈々後進の
途を開き辭職退することだ。

馬を喰ふ男

平町稅務事務視察
宮城縣簽町澤見書記外二
名は十一日來平、町役場
の稅務事務を視察歸町した
るが、其の功(五)去る一日中平は町提之
の辭職に對しては其の功(五)去る一日中平は町提之
の辭職に對しては其の功(五)去る一日中平は町提之
の辭職に對しては其の功(五)去る一日中平は町提之

天氣豫報

北東風盛り
日中に一時薄陽射す
氣壓七百六十一程四

江名町 選舉肅正委員内申

三十六名

江名町では選舉肅正委員會
守をして歸て見るとあけて
此の日奥さんが一寸の間留
御用間に來た番頭さんの話
益々以て彼岸の目的達成か
に感謝の意を表します今後
一名もなく勉勵する事は皆
二回の戦となりました處が
同村長志賀眞哉氏は何んか
圓満に關致したいと日頃
心痛其の兩者の意見を聞き

比佐代議士 議會報告演説會

石城郡民部會總會は既報
の如く十四日午後十時より
勤續十二年の好間消防組頭
叶多清氏
近日辭職表彰されん
因に同氏の長男は本年一
月盛岡騎兵隊に入營中
於ける名組頭として知られ
て居たが、今回愈々後進の
途を開き辭職退することだ。

馬を喰ふ男

平町稅務事務視察
宮城縣簽町澤見書記外二
名は十一日來平、町役場
の稅務事務を視察歸町した
るが、其の功(五)去る一日中平は町提之
の辭職に對しては其の功(五)去る一日中平は町提之
の辭職に對しては其の功(五)去る一日中平は町提之
の辭職に對しては其の功(五)去る一日中平は町提之

天氣豫報

北東風盛り
日中に一時薄陽射す
氣壓七百六十一程四

天氣豫報

北東風盛り
日中に一時薄陽射す
氣壓七百六十一程四

比佐代議士 議會報告演説會

石城郡民部會總會は既報
の如く十四日午後十時より
勤續十二年の好間消防組頭
叶多清氏
近日辭職表彰されん
因に同氏の長男は本年一
月盛岡騎兵隊に入營中
於ける名組頭として知られ
て居たが、今回愈々後進の
途を開き辭職退することだ。

馬を喰ふ男

平町稅務事務視察
宮城縣簽町澤見書記外二
名は十一日來平、町役場
の稅務事務を視察歸町した
るが、其の功(五)去る一日中平は町提之
の辭職に對しては其の功(五)去る一日中平は町提之
の辭職に對しては其の功(五)去る一日中平は町提之
の辭職に對しては其の功(五)去る一日中平は町提之

天氣豫報

北東風盛り
日中に一時薄陽射す
氣壓七百六十一程四

天氣豫報

北東風盛り
日中に一時薄陽射す
氣壓七百六十一程四

天氣豫報

北東風盛り
日中に一時薄陽射す
氣壓七百六十一程四

比佐代議士 議會報告演説會

石城郡民部會總會は既報
の如く十四日午後十時より
勤續十二年の好間消防組頭
叶多清氏
近日辭職表彰されん
因に同氏の長男は本年一
月盛岡騎兵隊に入營中
於ける名組頭として知られ
て居たが、今回愈々後進の
途を開き辭職退することだ。

馬を喰ふ男

平町稅務事務視察
宮城縣簽町澤見書記外二
名は十一日來平、町役場
の稅務事務を視察歸町した
るが、其の功(五)去る一日中平は町提之
の辭職に對しては其の功(五)去る一日中平は町提之
の辭職に對しては其の功(五)去る一日中平は町提之
の辭職に對しては其の功(五)去る一日中平は町提之

天氣豫報

北東風盛り
日中に一時薄陽射す
氣壓七百六十一程四

天氣豫報

北東風盛り
日中に一時薄陽射す
氣壓七百六十一程四

天氣豫報

北東風盛り
日中に一時薄陽射す
氣壓七百六十一程四

比佐代議士 議會報告演説會

石城郡民部會總會は既報
の如く十四日午後十時より
勤續十二年の好間消防組頭
叶多清氏
近日辭職表彰されん
因に同氏の長男は本年一
月盛岡騎兵隊に入營中
於ける名組頭として知られ
て居たが、今回愈々後進の
途を開き辭職退することだ。

馬を喰ふ男

平町稅務事務視察
宮城縣簽町澤見書記外二
名は十一日來平、町役場
の稅務事務を視察歸町した
るが、其の功(五)去る一日中平は町提之
の辭職に對しては其の功(五)去る一日中平は町提之
の辭職に對しては其の功(五)去る一日中平は町提之
の辭職に對しては其の功(五)去る一日中平は町提之

天氣豫報

北東風盛り
日中に一時薄陽射す
氣壓七百六十一程四

天氣豫報

北東風盛り
日中に一時薄陽射す
氣壓七百六十一程四

天氣豫報

北東風盛り
日中に一時薄陽射す
氣壓七百六十一程四

比佐代議士 議會報告演説會

石城郡民部會總會は既報
の如く十四日午後十時より
勤續十二年の好間消防組頭
叶多清氏
近日辭職表彰されん
因に同氏の長男は本年一
月盛岡騎兵隊に入營中
於ける名組頭として知られ
て居たが、今回愈々後進の
途を開き辭職退することだ。

馬を喰ふ男

平町稅務事務視察
宮城縣簽町澤見書記外二
名は十一日來平、町役場
の稅務事務を視察歸町した
るが、其の功(五)去る一日中平は町提之
の辭職に對しては其の功(五)去る一日中平は町提之
の辭職に對しては其の功(五)去る一日中平は町提之
の辭職に對しては其の功(五)去る一日中平は町提之

天氣豫報

北東風盛り
日中に一時薄陽射す
氣壓七百六十一程四

天氣豫報

北東風盛り
日中に一時薄陽射す
氣壓七百六十一程四

天氣豫報

北東風盛り
日中に一時薄陽射す
氣壓七百六十一程四

比佐代議士 議會報告演説會

石城郡民部會總會は既報
の如く十四日午後十時より
勤續十二年の好間消防組頭
叶多清氏
近日辭職表彰されん
因に同氏の長男は本年一
月盛岡騎兵隊に入營中
於ける名組頭として知られ
て居たが、今回愈々後進の
途を開き辭職退することだ。

馬を喰ふ男

平町稅務事務視察
宮城縣簽町澤見書記外二
名は十一日來平、町役場
の稅務事務を視察歸町した
るが、其の功(五)去る一日中平は町提之
の辭職に對しては其の功(五)去る一日中平は町提之
の辭職に對しては其の功(五)去る一日中平は町提之
の辭職に對しては其の功(五)去る一日中平は町提之

天氣豫報

北東風盛り
日中に一時薄陽射す
氣壓七百六十一程四

天氣豫報

北東風盛り
日中に一時薄陽射す
氣壓七百六十一程四

天氣豫報

北東風盛り
日中に一時薄陽射す
氣壓七百六十一程四

比佐代議士 議會報告演説會

石城郡民部會總會は既報
の如く十四日午後十時より
勤續十二年の好間消防組頭
叶多清氏
近日辭職表彰されん
因に同氏の長男は本年一
月盛岡騎兵隊に入營中
於ける名組頭として知られ
て居たが、今回愈々後進の
途を開き辭職退することだ。

馬を喰ふ男

平町稅務事務視察
宮城縣簽町澤見書記外二
名は十一日來平、町役場
の稅務事務を視察歸町した
るが、其の功(五)去る一日中平は町提之
の辭職に對しては其の功(五)去る一日中平は町提之
の辭職に對しては其の功(五)去る一日中平は町提之
の辭職に對しては其の功(五)去る一日中平は町提之

天氣豫報

北東風盛り
日中に一時薄陽射す
氣壓七百六十一程四

天氣豫報

北東風盛り
日中に一時薄陽射す
氣壓七百六十一程四

天氣豫報

北東風盛り
日中に一時薄陽射す
氣壓七百六十一程四

比佐代議士 議會報告演説會

石城郡民部會總會は既報
の如く十四日午後十時より
勤續十二年の好間消防組頭
叶多清氏
近日辭職表彰されん
因に同氏の長男は本年一
月盛岡騎兵隊に入營中
於ける名組頭として知られ
て居たが、今回愈々後進の
途を開き辭職退することだ。

馬を喰ふ男

平町稅務事務視察
宮城縣簽町澤見書記外二
名は十一日來平、町役場
の稅務事務を視察歸町した
るが、其の功(五)去る一日中平は町提之
の辭職に對しては其の功(五)去る一日中平は町提之
の辭職に對しては其の功(五)去る一日中平は町提之
の辭職に對しては其の功(五)去る一日中平は町提之

天氣豫報

北東風盛り
日中に一時薄陽射す
氣壓七百六十一程四

天氣豫報

北東風盛り
日中に一時薄陽射す
氣壓七百六十一程四

天氣豫報

北東風盛り
日中に一時薄陽射す
氣壓七百六十一程四

比佐代議士 議會報告演説會

石城郡民部會總會は既報
の如く十四日午後十時より
勤續十二年の好間消防組頭
叶多清氏
近日辭職表彰されん
因に同氏の長男は本年一
月盛岡騎兵隊に入營中
於ける名組頭として知られ
て居たが、今回愈々後進の
途を開き辭職退することだ。

馬を喰ふ男

平町稅務事務視察
宮城縣簽町澤見書記外二
名は十一日來平、町役場
の稅務事務を視察歸町した
るが、其の功(五)去る一日中平は町提之
の辭職に對しては其の功(五)去る一日中平は町提之
の辭職に對しては其の功(五)去る一日中平は町提之
の辭職に對しては其の功(五)去る一日中平は町提之

天氣豫報

北東風盛り
日中に一時薄陽射す
氣壓七百六十一程四

天氣豫報

北東風盛り
日中に一時薄陽射す
氣壓七百六十一程四

天氣豫報

北東風盛り
日中に一時薄陽射す
氣壓七百六十一程四

比佐代議士 議會報告演説會

石城郡民部會總會は既報
の如く十四日午後十時より
勤續十二年の好間消防組頭
叶多清氏
近日辭職表彰されん
因に同氏の長男は本年一
月盛岡騎兵隊に入營中
於ける名組頭として知られ
て居たが、今回愈々後進の
途を開き辭職退することだ。

馬を喰ふ男

平町稅務事務視察
宮城縣簽町澤見書記外二
名は十一日來平、町役場
の稅務事務を視察歸町した
るが、其の功(五)去る一日中平は町提之
の辭職に對しては其の功(五)去る一日中平は町提之
の辭職に對しては其の功(五)去る一日中平は町提之
の辭職に對しては其の功(五)去る一日中平は町提之

天氣豫報

北東風盛り
日中に一時薄陽射す
氣壓七百六十一程四

天氣豫報

北東風盛り
日中に一時薄陽射す
氣壓七百六十一程四

天氣豫報

北東風盛り
日中に一時薄陽射す
氣壓七百六十一程四

比佐代議士 議會報告演説會

石城郡民部會總會は既報
の如く十四日午後十時より
勤續十二年の好間消防組頭
叶多清氏
近日辭職表彰されん
因に同氏の長男は本年一
月盛岡騎兵隊に入營中
於ける名組頭として知られ
て居たが、今回愈々後進の
途を開き辭職退することだ。

馬を喰ふ男

平町稅務事務視察
宮城縣簽町澤見書記外二
名は十一日來平、町役場
の稅務事務を視察歸町した
るが、其の功(五)去る一日中平は町提之
の辭職に對しては其の功(五)去る一日中平は町提之
の辭職に對しては其の功(五)去る一日中平は町提之
の辭職に對しては其の功(五)去る一日中平は町提之

天氣豫報

北東風盛り
日中に一時薄陽射す
氣壓七百六十一程四

天氣豫報

北東風盛り
日中に一時薄陽射す
氣壓七百六十一程四

天氣豫報

北東風盛り
日中に一時薄陽射す
氣壓七百六十一程四

比佐代議士 議會報告演説會

石城郡民部會總會は既報
の如く十四日午後十時より
勤續十二年の好間消防組頭
叶多清氏
近日辭職表彰されん
因に同氏の長男は本年一
月盛岡騎兵隊に入營中
於ける名組頭として知られ
て居たが、今回愈々後進の
途を開き辭職退することだ。

馬を喰ふ男

平町稅務事務視察
宮城縣簽町澤見書記外二
名は十一日來平、町役場
の稅務事務を視察歸町した
るが、其の功(五)去る一日中平は町提之
の辭職に對しては其の功(五)去る一日中平は町提之
の辭職に對しては其の功(五)去る一日中平は町提之
の辭職に對しては其の功(五)去る一日中平は町提之

天氣豫報

北東風盛り
日中に一時薄陽射す
氣壓七百六十一程四

天氣豫報

北東風盛り
日中に一時薄陽射す
氣壓七百六十一程四

天氣豫報

北東風盛り
日中に一時薄陽射す
氣壓七百六十一程四

比佐代議士 議會報告演説會

石城郡民部會總會は既報
の如く十四日午後十時より
勤續十二年の好間消防組頭
叶多清氏
近日辭職表彰されん
因に同氏の長男は本年一
月盛岡騎兵隊に入營中
於ける名組頭として知られ
て居たが、今回愈々後進の
途を開き辭職退することだ。

馬を喰ふ男

平町稅務事務視察
宮城縣簽町澤見書記外二
名は十一日來平、町役場
の稅務事務を視察歸町した
るが、其の功(五)去る一日中平は町提之
の辭職に對しては其の功(五)去る一日中平は町提之
の辭職に對しては其の功(五)去る一日中平は町提之
の辭職に對しては其の功(五)去る一日中平は町提之

天氣豫報

北東風盛り
日中に一時薄陽射す
氣壓七百六十一程四

天氣豫報

北東風盛り
日中に一時薄陽射す
氣壓七百六十一程四

天氣豫報

北東風盛り
日中に一時薄陽射す
氣壓七百六十一程四

比佐代議士 議會報告演説會

石城郡民部會總會は既報
の如く十四日午後十時より
勤續十二年の好間消防組頭
叶多清氏
近日辭職表彰されん
因に同氏の長男は本年一
月盛岡騎兵隊に入營中
於ける名組頭として知られ
て居たが、今回愈々後進の
途を開き辭職退することだ。

馬を喰ふ男

平町稅務事務視察
宮城縣簽町澤見書記外二
名は十一日來平、町役場
の稅務事務を視察歸町した
るが、其の功(五)去る一日中平は町提之
の辭職に對しては其の功(五)去る一日中平は町提之
の辭職に對しては其の功(五)去る一日中平は町提之
の辭職に對しては其の功(五)去る一日中平は町提之

天氣豫報

北東風盛り
日中に一時薄陽射す
氣壓七百六十一程四

天氣豫報

北東風盛り
日中に一時薄陽射す
氣壓七百六十一程四

天氣豫報

北東風盛り
日中に一時薄陽射す
氣壓七百六十一程四

比佐代議士 議會報告演説會

石城郡民部會總會は既報
の如く十四日午後十時より
勤續十二年の好間消防組頭
叶多清氏
近日辭職表彰されん
因に同氏の長男は本年一
月盛岡騎兵隊に入營中
於ける名組頭として知られ
て居たが、今回愈々後進の
途を開き辭職退することだ。

馬を喰ふ男

平町稅務事務視察
宮城縣簽町澤見書記外二
名は十一日來平、町役場
の稅務事務を視察歸町した
るが、其の功(五)去る一日中平は町提之
の辭職に對しては其の功(五)去る一日中平は町提之
の辭職に對しては其の功(五)去る一日中平は町提之
の辭職に對しては其の功(五)去る一日中平は町提之

常磐論評

現在小名濱小學校では、實業生に豚の食ひ物を集めらしてゐるのを見るが、此れは余り感心しきものでなからうと思ふ。

小學校に於て豚を育て、つもりならば喰へ物を買つたつて大したものでもあつた。實業學校の實習の意味から知らないが、勉強盛り、青春盛りの學生に而も豚に喰はせる物を集らせるなんて考へ物ではなからうか。

學生が冷静な頭をもつて、朝教場にのぞみこれから今日の授業を、しつかり受け様とする頭腦の働きも、早くから豚の喰ひ物を集めて歩いては其の一日にとつては學生には余り良い成績を挙げらる筈はなからう。生徒の中には小名濱在住の者ばかりもなからうか、若者にとつては今迄五時止し

た者も四時止して、學校へ來なけりや。いだらう。それが單に豚の喰へ物を集めるに過ぎないとするれば、等々の學生に如何に學問と感情に打撃を與へるかは考へるに尙余りあるものと云ふべきであらう。と云ふべしとする學生の體質や精神に此の影響するものだらうか。

遠方の學生はこの日課を果すべく早起するのは當然の事であらう。早く寝に就かねばなるまい。

それは學生の勉學にどう影響するか、明日のこの行事の爲に、前日から明朝は早く行日の授業を、しつかり受け様とする頭腦の働きも、朝の行事實行の感情が明日に於てどうなつて、それらの學生の精神を鼓舞するか、行事にも、いさゝかあつたらう。然も豚の餌集りに於ては自分として大反對である。

(二父兄)

犬の天勝嬢来る

ゴールドウイン
レビユーク

人間タンク

入場料 小人 十錢
大人 二十錢

七月十一 二日間 磐城座

江名町軌道會社
高級會販賣 布袋屋百貨店

健胃
麻荳散
定價 三十錢
五十錢

胸腹の痛み、さしこみ、胃弱、消化不良、嘔氣、嘔吐、食過ぎ、過飲、胃擴大、惡心、胃加答兒、驅虫等に絶大なる特效あり

竹細工一式
諸籠製造販賣
竹類販賣

西山竹細工店
小名濱上横町
白土鍛冶屋向

銘酒
玉の井
長瀬彰義醸造
石城郡玉川村

日本形セメント瓦製造
配合確實
最優良品
色合法文ニ依リ

高木惣治
小名濱町西町

募集
營業部 一名(小名濱)
年齢と學歷を問はず、眞剣味の入配達夫 十五才以上の學生又は住込人可
右至急募集す
日常磐新聞社

移轉御披露

弊店儀古港鹽屋隣に開店以來多大の御恩負し預り現在にては在來の店舗にては狹隘を來し今回左記に移轉致し候條舊の御引立願度懇願申上候

米穀、薪、木炭 小名濱町古港黒木屋隣
味噌醬油、和洋酒 三河屋食料品店
其他日用品一式 電話變更二十六番

海運輸送取扱一般
品川白煉瓦輸送特約店

平澤回漕店
平澤運輸合資會社
小名濱町橋本

電話開通七十八番

東海林太郎 吹込

流行 普及 盤
但 特定期間中
定價金五十錢

の鼻 唄
各社レコード
蓄音器特約

腦一番
頭痛、めまひ、不眠
ヒステリー症

にょくキク

試薬無代進呈 本舖 開陽堂 局藥
小名濱町銀座街

御 錦
社 港
所刷印濱名小
番四五話電

撞球場
ドーヤリビ
波金
隣イナブア本橋町濱名小

小名濱分院開設
毎週月、水、金、午後五時出診

耳鼻喉科専門 大和田醫院
本院 平町南町一六
電話平一七〇番

内科・外科
小兒科
花柳病科

平川醫院
江名町 電話二六番

皇恩會
技術流行型揃安價迅速に
御注文に應ずる

小松洋服店
平町才植小路十二
小松 正 治